

『Lines of Sight ～それぞれのアジアへの視線～』

● PFWトップページ ● NPIトップページ

Title: 「Bon voyager」



奥初起
1986年生まれ。
24歳です。
研究科を修了後、
同校の助手として勤
務しています。

● 最近のエントリー

- UAE
(2009.09.18)
- BRICS
(2009.09.12)

● アーカイブ

- 2011年01月
- 2009年09月
- 2009年03月
- 2009年02月
- 2008年12月
- 2008年11月
- 2008年10月
- 2008年09月
- 2008年08月
- 2008年07月
- 2008年06月
- 2008年05月
- 2008年04月
- 2008年03月

● 投稿カレンダー

- カテゴリー一覧
- ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS
Your Vision, Our Future

RSS 2.0

09.09.18
UAE
[Tweet](#) [Check](#)



UAE : アラブ首長国連邦 ドバイ。
この場所で今回の撮影も終わる。
偶然にも帰国は4期生と同じ18日、大阪。
こんなこともあるのかと鈴木さんと話していたのは1ヶ月以上も前のこと...光陰矢のごとし。



5日間のドバイ。治安も良好。
しかし、本当の敵は暑さだった。



平均最高気温38°C。
体力と暑さに負けてしまったドバイ。





ロケハン→休養→撮影→休養でもう帰国時間、光陰矢のごとし。



山本さんのブログに影響され。
あまりアジアに持て行かれない機材編。
・ボディ
・ノートPC



・レンズ3種類
・ケース



・三脚（カーボン4段）スーツケースの45%はコレ。



・露出計x2
・カットホルダーx10
信頼できるクラスメートに借りてください。





・かぶり布
羽立先輩もアジアの風になびかせた銀色かぶり。スコールや熱も防ぎます。



・こまごました備品×2セット。
あとはフィルムチェンジテントとかですね。
FW中に利用する航空会社は機内持ち込みの制限が厳しいので、出来る限りコンパクトに。



さて、あと数時間でタクシーがやってきます。
そして9時間のフライトで日本、帰国です。

最近、あらためて思うのですが、
海外に対して怖さや心配が生まれるのは、自分の中に情報がないからです。
どんなに検索しても、実際にやってみないとわかりません。
そう、ハチ公は思っていたより確実に小さいのです。

一つの体験は経験になり、やがて自信となります。
14時間フライトを経験することで9時間を楽に感じたり、
世界の裏側まで行ったことでアジアを近く感じたりと。

一ヶ月前の自分が知らなかったことを知れたのです。
だから、出発前は大変だけど4期生にもがんばってもらいたいのです。

それと、4期生のみなさん、本当に疲れさまでした。
少しの間かもしだれませんが、ゆっくり休んで下さい。
そして、また元気な姿と作品を見れる日を楽しみにしています。

それではまた。

カテゴリ：

post by 奥 初起 | 日時: 2009.09.18 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)

[Bon voyage!](#) > 2009年09月 アーカイブ

09.09.12

| B R I C s

[Tweet](#)

[Check](#)



こう、巻き舌なんですかね...

最近知りましたがBRICs（ブリックス）とは、

ブラジル (Brazil)、ロシア (Russia)、インド (India)、中国 (China)
それぞれの頭文字を合わせた4ヶ国の総称.....だそうで、

ざっくり言うと、
これらの国はあと30年くらいで、日本よりも豊になるそうです...よね?

2040年ですかあ、想像もつきませんね。

さて、何故BRICsなのか。
それは"I"と"C"は一年前に、そして今"B"ブラジルにいるからです。

そう、ブラジル。
ちょうど世界の裏側です。

少し巻き戻し◀◀



数週間前。日本。

NKCの佐藤さんに相談してみたところ、「ドバイ経由ブラジル行き」なるものが存在するらしく、短期間で二ヶ国、それも話題の国です。

それから長坂先生や富田先生に相談しつつ、というか背中を押してもらい即決。



自分は五反田でビザを取得。

そして、関空からの出発。



大阪→ドバイ 庶民クラスの様子。



ドバイ→サンパウロ なぜかビジネスクラスになった様子。

あれは座席じゃありません、もはやベッドだ。

こうウィーンって可動して平らになるやつで14時間。



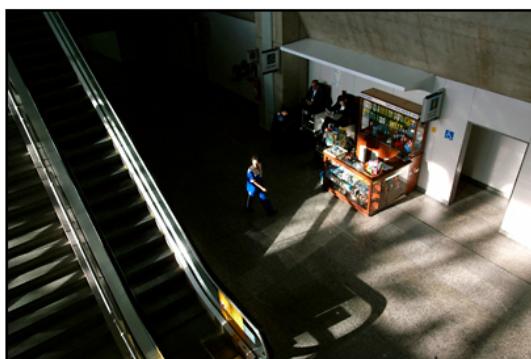
サンパウロ到着。南米の中でも大都市です。



サンパウロはまだ肌寒く。

貧困差もそれなりに、街にはホームレス。
結果、治安にビビってしまうことに…

でっ、早送り▶▶



そうそう、リオデジャネイロにも行きました。キリスト像でっかー…



ブラジル最後の街、ブラジリア。

首都であり、世界遺産でもあります。

なので意外に多い観光客用にか、街を掃除する清掃隊とパトロールする警官隊がいました。
まぁ、そのおかげで撮影も順調に出来たわけだ。



あとで知った話ですが、ブラジリアの治安もまだ良いとは言えないそうです（汗）
それと周りの衛生都市は微妙らしく、まだまだ問題も多いようです。
30年後にはどうなっているのでしょうか？

とにかく最後まで用心だと。帰るまでが遙足だと。



あっ、新装備です。せっかくなので。
4x5カメラのフィルムはこのテントの中で交換します。



機材だけで十数キロになってしまふため、リュックタイプのカメラバックです。



結局、サンパウロ、リオと治安を気にしすぎて撮影できず。
ブラジリアで重い腰をあげることが出来ました。
地域が変わったことで貧困やスラムが消え、気持ちも楽になり撮影する事が出来ました。
しかし、BRICsと言われながらも貧困やスラムなど、
GDPでは計れない問題を抱えているということでしょうか....。

そして、この旅もまだ終わっていません。

今夜、ドバイに向けて飛び立ちます。
そう、また14時間40分のフライト。

カテゴリ：

post by 奥 初起 | 日時: 2009.09.12 | [パーマリンク](#) | [コメント \(6\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)